

日本天文学会 2004 年春季年会のお知らせ

2004 年春季年会は、2004 年 3 月 22 日（月）から 24 日（水）までの 3 日間、名古屋大学東山キャンパス（名古屋市千種区不老町）にて開催されます。プログラムや交通案内等は、天文月報の 97 巻 3 月号（2004 年 2 月 20 日発行）に掲載予定です。

(1) 料金表

料金表	会 員	非 会 員	
参 加 費	3,000 円 (但し会員で講演ありの場合、参加費は無料)	5,000 円	
講演登録費	3,000 円	5,000 円	(1 講演につき)
年会予稿集	2,000 円	2,000 円	

※講演申し込み後キャンセルしても、講演登録費を支払う必要があります。

(2) 受付期間および連絡先

事 項	受付期間・期限	送付先・連絡先等	関連項目
講演申込	(郵 送)	2004 年 1 月 5 日(月)必着	天文学会年会係 送り先は WWW でアナウンス
	(電子メール)	2003 年 12 月 24 日(水)正午から 2004 年 1 月 6 日(火)正午まで ^(注1)	
講演順序の指定	2004 年 1 月 8 日(木)正午まで	年会実行委員会	(7)
ポストデッドライン・ペーパー	2004 年 3 月 16 日(火)まで	年会実行委員会	(8)
最新情報コーナー	年会会期中まで	年会実行委員会	(9)
旅費一部補助	講演申込と同時	予稿原稿の該当欄にチェック	(10)
保育室の利用申込	2004 年 2 月 27 日(金)まで	年会実行委員（保育室担当）	(11)
講演のキャンセル等	分かった時点ですぐに	年会実行委員会	(12)
各種の会合申込	2004 年 2 月 27 日(金)まで	年会開催地理事	(13)
特別セッションの企画 (天文教育フォーラムも含む) 招待講演・特別講演の講演者の推薦	2003 年 12 月 16 日(火)まで	年会実行委員会	(14)

(注 1) 電子メールの自動受付は 1 月 7 日(水)午前 9 時までサービスとして延長して行いますが、1 月 6 日(火)正午以降はトラブルへの対応は一切いたしませんので、原則として 1 月 6 日(火)正午までに投稿してください。また、旅費補助を申請される非会員の方は、1 月 6 日(火)正午までに入会の手続きを済ませてください。

連絡先

◆日本天文学会年会係 長谷川直子

〒181-8588 三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 日本天文学会年会係

e-mail: jimui@nenkai.asj.or.jp

電話: 0422-31-5488

FAX: 0422-31-5487

◆年会開催地理事 佐藤修二 (名古屋大学)

〒464-8602 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院理学研究科

e-mail: nenkai04_3@z.phys.nagoya-u.ac.jp

電話: 052-789-2923

FAX: 052-789-2922

◆年会実行委員会 委員長 土居 守 (年会理事・東京大学)

e-mail: committee2004@nenkai.asj.or.jp

電話: 0422-34-5084

FAX: 0422-34-5041

◎年会開催期間 (2004 年 3 月 22 日～24 日) の現地連絡先は、プログラムおよび予稿集に掲載します。

(3) 分野と「企画セッション」

- 講演分野は、以下の14分野です。
 H. 高密度天体, K. 天体力学, L. 太陽系, M. 太陽, N. 恒星, P. 星・惑星形成, Q. 星間現象, R. 銀河, S. 活動銀河核, T. 銀河団, U. 宇宙論, V. 地上観測機器, W. 飛翔体観測機器, Y. 天文教育・その他
- 「企画セッション」は下記のとおりです。
 A. 「ガンマ線バースト天文学」

世話人：河合誠之（東工大理/理研），小杉城治（国立天文台），戸谷友則（京大理）

- 企画セッションは講演申込前に世話人（コンピナー）から依頼される基調講演と通常の講演，議論の時間などから構成され，その割り振りは世話人が決めます。講演については，事前に世話人に申し込みをし，世話人からまとめて年会への講演申し込みをしていただきます。tennetなどに流れる世話人からのアナウンスに注意し，申し込みの際には世話人からの指示に従ってください。世話人の指示と異なる講演形式を選ぶことはできません。

(4) キーワード

- 分野のあとにプログラム編成のため，キーワードをご記入ください。
- 特に，以下の分野については「推奨キーワード」の中からも該当するものを選んで，キーワードの先頭に入れてください。
- 観測機器分野（地上・飛翔体）では関連の深いプロジェクト名・衛星計画名などがあればご記入ください。

◎推奨キーワード

高密度天体：ブラックホール，中性子星，白色矮星，降着円盤，ガンマ線バースト，新星，超新星，元素合成
 太陽：太陽内部，光球，彩層，活動領域，プロミネンス，フレア，コロナ，CME，太陽風
 恒星：主系列星，巨星，褐色矮星，質量放出，ダスト，星周縁，惑星状星雲，元素合成
 銀河：銀河形成，銀河進化・星形成史，近傍銀河，銀河系
 地上観測機器：電波，赤外線，可視光，重力波，高エネルギー γ 線，宇宙線
 飛翔体観測機器：電波，赤外線，可視光，X線， γ 線，重力波

(5) 講演の形式

- (a) 口頭講演（9分間の口頭発表と3分間の質疑応答），1人1講演のみ；(b) ポスター講演・口頭発表付き（ポスターと3分間の口頭発表）；(c) ポスター講演・口頭発表なし（ポスターのみ）の3種類を予定しています。講演時間は講演数によって変更することがあります。なお企画セッションの基調講演は(a)として扱われます。
- 口頭での発表は，オーバーヘッドプロジェクター（OHP）または液晶プロジェクターを使用してください。液晶プロジェクターは事前の申し込みがなくても利用できますが，念のためにOHPでも発表できるようにしておいてください。
- ポスター1枚当たりのボードの大きさは，プログラムに掲載します。（通常は，縦180cm，横90cmです。）

(6) 講演の申し込み方法

◆郵送による申し込みの場合

- 規定の申込用紙に記入し，封筒の表に「講演申込書在中」と朱書の上，日本天文学会年会係までお送りください。
- 申し込み用の原稿用紙が不足する場合は，必要枚数を天文学会年会係まで請求してください。

◆電子メールによる申し込みの場合

- 申し込み開始2週間ほど前までに，WWW (<http://www.asj.or.jp/nenkai/>) に掲載します。

※講演内容については完成度の高いものに限り，また予稿集の紙面をできるだけ有効に利用してください。極端に短い予稿など不適切な講演申し込みは受理しません。

(7) 講演順序の指定

- プロジェクト等で複数の講演を指定した順序で続けたい場合は，申し込み後に年会実行委員会宛に連絡してください。

(8) ポストデッドライン・ペーパー（PDL）

- PDL は、単に講演申し込みの締切日に間に合わなかったものではなく、緊急性・トピックス性に富んだものに限定されます。具体的には、約半年後の次の年会での発表まで待つことができない明確な理由（個人的理由は不可）が必要です。通常の申し込みよりもかなり受け付けの基準が厳しくなります。
 - 年会の申し込み期間締切後 3 月 16 日まで受け付けます。上記の理由とともに予稿原稿を年会実行委員会宛に送付してください。
 - PDL の講演方法は、(b) ポスター講演・口頭発表付き（ポスターと 3 分間の口頭発表）または (c) ポスター講演・口頭発表なし（ポスターのみ）となります。ただし、プログラムに余裕がない場合は (e) 講演になります。
- (9) 最新情報コーナー
- 最新の情報を掲示するコーナーを設けます。こちらは、ポストデッドライン・ペーパーよりは緩い基準で受け付けます。また、年会での講演とはなりません。予稿集等には掲載されません。
 - 発表の形式はポスターのみです。スペースがなくなれば、受け付けを終了します。
- (10) 学生等の旅費一部補助
- 年会出席旅費補助は、講演者であり、天文学会の正会員のうち学生に対する割引会費を適用されていて、かつ正式な給与を受けていない人に限り受けられます。（日本学術振興会の特別研究員は、補助対象外です。）
 - 補助を希望する場合は、予稿原稿の旅費補助の欄にチェックをしてください。
 - 補助金は年会会場受付にてお渡しします。印鑑をご持参ください。年会後にはお渡ししません。
- (11) 天文学会会期中の保育室
- 保育室を設置する予定です。詳細につきましては、天文学会の WWW に掲示します (<http://www.asj.or.jp/nenkai/>)。あるいは、加藤万里子 年会実行委員（保育室担当）まで、電子メール (mariko@sunrise.hc.keio.ac.jp) か FAX (045-566-1102) でお問い合わせください。
- (12) 講演のキャンセルや変更
- やむをえず講演をキャンセルしたり、講演者を変更する場合は、速やかに年会実行委員会まで連絡してください。
- ※講演のキャンセルはお金と時間の無駄になります。極力避けていただくとともに、やむをえない場合には代理講演者を立ててください。
- (13) 年会時の各種会合
- 会合などのために会議室や講演会場などを使用されたい場合には、年会開催地理事までご連絡ください。会合が開けるのは、セッション等が行われていない時間帯です。
 - 申し込みが多数の場合は、ご要望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- (14) 特別セッション・特別講演・招待講演
- 多くの会員が関心を持つような話題について、「特別セッション」を開くことができます。原則的には同時に他のセッション等を行いません。また、会員の多くが興味を持つようなテーマについて、講師を依頼する「招待講演」や「特別講演」も時間が確保できれば行います。これらについては、年会実行委員会までご相談ください。

土居 守（年会実行委員長）

「第6回 ジュニアセッション」のお知らせ

中学生・高校生が天文学会年会の場で発表するジュニアセッションを、2004年の天文学会春季年会で開催します。天文に関係することについて観測したり調べたりしたことがあれば、発表してみませんか。発表は下記のとおり募集しますので、奮って応募してください。多くの皆さんの参加があることを期待しています。

◆日時・場所

日本天文学会 2004年春季年会にて

2004年3月22日(月)～24日(水)

名古屋大学 東山キャンパス (名古屋市千種区不老町)

- 口頭発表: 3月22日(予定)
- ポスター発表: 年会会期中

◆講演を申し込める人

- 小学生(高学年), 中学生, 高校生, 高専生(1～3年)など10歳代の方。(高校卒業後1年以内まで)
- 団体でも個人でもよい。(団体内に大人が加わっていてもよいが, 主体は生徒)

◆講演内容

- 天文学や宇宙に関係する研究。(大学および高専4年次以上で行った学習や研究を除く)

◆講演方法

- 口頭発表かポスター発表を選択してください。両方選択することもできます。
- 年会会場まで来られない場合などは, 予稿とポスターを提出するだけの発表も可能です。申し込み時にお知らせください。

◆申し込みの方法とその受理

- 2003年12月末日必着で, 講演申し込みを郵便で送ってください。(封筒の表には, 「ジュニアセッション申し込み」と赤い文字で書いてください)
- 送り先: 〒181-8588 三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 日本天文学会年会係
- 申し込みには, 次の各項目について記載してください。書き方は自由です。
 - (a) 講演のタイトル
 - (b) 著者名, 学年, 学校名
 - (c) 概要(400字～800字。これは, プログラム作成の参考にします)
 - (d) 希望する講演方法(口頭発表かポスター発表。または両方)
 - 特にポスターのみを希望するときには, 会場に出席するのか, それともポスターを提出するのみかを書いてください。
 - (e) 連絡先(郵便番号, 住所, 氏名, 電話, FAX, 電子メール等)
- 申し込まれた講演については, 「ジュニアセッション世話人会」で審査をし, 受け付けるかどうかを申込者にお知らせします。
- 講演申し込みが受け付けられた場合は, 発表内容をA4で2ページ程度にまとめた予稿を作成して, 上記の天文学会年会係まで郵送してください。これは, ジュニアセッション予稿集として印刷されます。締切は, 2004年2月中旬を予定しています。詳しいことは, 講演が受け付けられた方にご連絡します。
- 予稿につきましても, ジュニアセッション世話人会で審査をします。
- なお, 講演方法(口頭かポスター)は, 原則的には希望どおりとしますが, 場合によっては希望に添えないこともあります。

◆発表手段

- 口頭発表では, OHPを使用してください。時間については, 講演を受け付けられた際にお知らせします。
- ポスターを掲示するボードの大きさは, 縦180cm×横90cmを予定しています。
- 発表手段についてこのほかの希望があるときには, 下記の間い合わせ先まで連絡してください。可能な限り対応したいと思います。(パソコン画面を投影するプロジェクターについても使用を検討しています。)

◆その他

- ジュニアセッションだけに参加する場合（発表および聴講）は、年会の参加費は無料です。さらに、中学生、高校生については、そのまま通常のセッションを聴講しても構いません。年会受付での手続きのときに、ジュニアセッションに参加することや中学生・高校生であることを申し出てください。ただし、通常のセッションで講演する場合や、中高生以外の方が通常のセッションを聴講する場合には、参加費や講演登録料をお支払いいただく必要があります。
- 今までのジュニアセッションの発表内容は、ジュニアセッションのホームページ（日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> より）や、日本惑星協会のウェブサイト (<http://www.planetary.or.jp/>) に掲載されています。

◆ジュニアセッション世話人

縣 秀彦, 有本淳一, 石川直美, 大山真満, 小野智子, 鈴木文二, 篠原秀雄, 谷川智康, 内藤博之, 永井智哉, 西村昌能, 長谷川直子, 松本直記, 室井恭子, 矢治健太郎, 山岡 均, 吉川 真, 渡部潤一

◆ジュニアセッションについての問合せ先

ジュニアセッションにつきましては、お近くの世話人または下記の世話人代表まで、お問い合わせください。
吉川 真（世話人代表）

TEL & FAX: 042-759-8341

e-mail: makoto@pub.isas.jaxa.jp